

京都府南部豪雨・フィリピン洪水災害に対する義援金について

8月に京都府南部で発生した豪雨およびフィリピンにおける洪水により被害を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：江頭 敏明）では、被災者の方々の支援を目的にグループ各社の社員から義援金を募り、2つの災害合計で、延べ3,486名の社員から約320万円の義援金が集まりました。また、災害時義援金マッチングギフト制度により、社員からの義援金額に対し同額を会社が拠出することで、総額約640万円を被災地の地方自治体などへ寄贈しました。

MS & ADインシュアランス グループは、今後も、グループ社員一丸となって社会貢献活動に努めてまいります。

寄付の内訳

	MS & ADグループ 社員の義援金	災害時義援金 マッチングギフト	寄付先	寄付金額合計	協力者数
京都府	1,757,500 円	1,757,500 円	日本赤十字社京都府支部	3,000,000 円	1,851 名
			災害ボランティア活動 支援プロジェクト会議	515,000 円	
フィリピン	1,469,500 円	1,469,500 円	Philippines Red Cross	900,000 円	1,635 名
			Ayala Foundation	800,000 円	
			BPI Foundation	800,000 円	
			特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム	439,000 円	
			合計	6,454,000 円	3,486 名

<ご参考>

<災害時義援金マッチングギフト制度>

社員からの義援金に対して、会社が上乗せして拠出します。

対象災害：国内は災害救助法適用災害

海外は日本経団連が支援に関する情報を提供する大規模災害

【拠出実績】

	社員拠出額	マッチングギフト	合計額
2012 年度	11,160,000 円	11,160,000 円	22,320,000 円
2011 年度	24,181,000 円	24,181,000 円	48,362,000 円

※2012 年度は 10 月 15 日時点の実績